

互いの学びの質を高め合う協同性を育てるための支援の在り方

- 個性を生かした異年齢とのかかわりを中心に -

第2学年 生活科学習指導案

幼稚園教育，生活科研究室

1 単元「たんけん はっけん 大ぼうけん」～商店がいでお買い物～

2 指導観

【こんな子どもだから】

【2年生】

本学級は，2年生「たんけん はっけん 大ぼうけん」の学習において，地下鉄や公園，神社などを探検してきた。探検を通して，校区の様子に関心を持ち，それぞれお気に入りの場所を見つけることができた。また，2年生「きせつのおくりもの」では，商店街を探検し，夏の植物や食べ物を調べた。生きた魚や貝，取れたての野菜を目の前にし，自分たちが想像していたものより，たくさんの夏の植物や食べ物があることに感動していた。探検を通して子どもたちは，校区に対する関心はとて高まってきている。

3年生とのかかわりでは，1年生「みんなあつまれやっほいほい」の学習で，お店の商品やゲーム作りを一緒に行ったり，なかよし集会を通してお世話をしてもらったりした経験がある。日常生活でも，休み時間にドッジボールに混ぜてもらうなど，積極的にかかわりをもとうとしている。

課題に対して，ほとんどの子が意欲的に取り組み，とくに活動には積極的に取り組むことができる。また，話し合い活動が好きな子が多く，発表も積極的にすることができる。しかし，体験を通して気付いたことから，新たな問いを生み出したり，しっかりとした技能を身に付けたりするところまでにはいたっていない。地域の人や3年生との交流を通してより深い気付きを持ち，思考力や技能・表現力を高める場の設定が必要である。

【3年生】

元気で活発な子が多い。休み時間は，2年生と一緒にドッジボールをするなど，日ごろからかかわりをもつことができている。

調べ学習に意欲的な子が多い。1学期には，社会科や総合的な学習の時間を通して，校区の東西南北を探検し，校区の土地の様子について詳しく学習している。調べたことを他者に伝えたり，校区のよさをPRしたりしたいという気持ちが高まってきている。

【こんな教材で】

【2年生】

日常生活において，友だちとの遊びを初めとした生活の範囲が広がり，自分たちの住む地域への関心が高まってきている。校区のお店の人と話をし，買い物をする活動を通して，自分たちの生活がたくさんの人に支えられていることに気付くことができると考えられる。また，自分の買ったものが食卓にならんだり，家族の喜ぶ顔を見たりして，家族の役に立つ喜びを味わうことによって，自分の習ったことを生活の中に役立てようとする意欲を伸ばしていけると考える。

【3年生】

総合的な学習の時間「商店街PR大作戦」の学習を生かし，自分が習ったことを，調べたことをわかりやすく下学年に教えることで，自分が分かっていることを他者に表現する力を高めるとともに，まだ説明できないことを確認することができる。

【こんな子どもに】

【2年生】

校区の自然や人々・施設と進んでかかわり、自分の生活する地域に親しみをもつことができる子ども。

活動に目的をもって、その目的を達成するための方法を考えて行動できる子ども。

活動を通しての気づきを、自分なりの方法で表現して伝えることができる子ども。

地域の人や3年生との交流を通して、自分の生活がさまざまな人に支えられていることに気付くことができる子ども。

経験したことをこれからの生活に生かしていくことができる子ども。

【3年生】

これまでに学習したことを、他者にわかりやすく表現することができる子ども

わかったことを、実践を通してだれかに伝え、自分の学習を振り返り、分かっていること、まだ分からないことをはっきりさせることができる子ども。

【こんな方法で】

互いが認め合い、高め合う活動づくり

意識が連続する課題設定の工夫

- ・ 夏にも探検している場所に探検に行くことで、季節の変化に目を向けやすくし、より深い気づきをもてるようにする。また、商店街には、食べ物や花が自然に近い形で売られているため、動く魚や葉のついた野菜を見ることで、子どもたちの感性を引き出すことができるようにする。
- ・ 3年生は総合的な学習の時間「商店街PR大作戦」で商店街について学習をしている。3年生にお手伝いをしてもらうことで気づきが深まるようにする。

関係を生み出すグループ構成の在り方

- ・ 店を自由に行き来しやすいように、2年生と3年生のペア（2人組）にする。
- ・ 子どもの興味・関心や互いのコミュニケーション能力に合わせてペアを作り、交流が活発に行われるようにする。

個性を生かした異年齢とのかかわらせ方

異年齢とのかかわりを位置づけた学習過程の工夫

- ・ 探検の前に、3年生が商店街について学習してきたことを、2年生に紹介してもらうことにより、「もう一度行ってみたい」、「今度は買い物をしてみたい」という気持ちを高めるようにする。2年生は事前に、どんな目的でどんなものを買いたいかということを書き、3年生に渡すことで共通理解を図る。
- ・ お店の人とかかわりをもちながら買い物をするように声かけを行い、地域の人に興味・関心をもてるようにする。
- ・ 探検の振り返りの過程で、3年生や商店街の方々に何かお礼をできないか考え、自分の生活を支えてくれている人々への感謝の気持ちをもてるようにする。

学びの質をとらえた見取り

子どもの言葉・活動・振り返りカードなどからの見取り

- ・ 単元を通して3つの視点で振り返りカードを書かせることにより、言葉を整理し、どのように変化したか読み取る。また、活動中の子どもの動きやつぶやきを紙や写真、ビデオに記録する。

3 単元の目標

自分たちの生活は地域のさまざまな場所とかかわりを持ち、さまざまな人に支えられていることに気付くことができる。

探検場所の様子や発見したことを自分なりの方法で表現することができる。

経験したことをこれからの生活に生かしていくことができる。

4 指導計画

	学習活動と内容	教師の支援	期待できる姿・表現
つ か む 2	<p>身の回りの様子の変化について気付いたことを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 虫や植物の様子について <p>秋らしい食べ物について考える。</p>	<p>子どもたちの興味・関心をもっているところを事前に把握し、子どもが探検したいという思いや願いを認めるようにする。</p> <p>1学期に探検した場所の写真を提示し、変化に気付くことができるようにする。</p> <p>どんな食べ物が食卓にならぶようになったか声かけをする。</p> <p>どのような場所に秋らしい植物や食べ物があるか考えるようにする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> お祭りがあったね。 寒くなって生き物の数が減った気がする。 はっぱの色がかわってきたよ。 毎日なしを食べてるよ。 商店街やスーパーに行ったらいろんな食べ物売っていると思うよ。
さ ぐ る 8	<p>探検計画を作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> 3年生から商店街の紹介をしてもらう。 どんな探検をするか話し合う。 商店街に見学に行く。 どの店に行くか計画を立てる。 めあてを立てる。 <p>おとくな買いものをする。</p> <p>鮮度に気を付けて買いものをする。</p> <p>買いわすれをしない。</p>	<p>3年生から、校区にあるお店の話を聞くことで、自分たちも探検してみたいという気持ちを高める。</p> <p>お店に行って、どんな探検、発見、大冒険ができるか話し合う。</p> <p>どんな商品がいくらで売られているか調べ、買い物の見通しをもてるようにする。</p> <p>おうちの人喜びそうなもの、必要なものを考えながら商品のことを調べるようにする。</p> <p>お家の人と相談しながら500円程度に収まるように買うものを選んで決めるようにする。</p> <p>どんな目的につかうのか、気を付けてほしいことなどもお家の人にインタビューするように伝える。</p> <p>どんな目的で買い物をするか計画を立て、めあてをしっかりとつかませる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 魚屋さんで、今一番おすすめの魚は何でしょう。(3年生) 今の時期はさんまがおいしいそうです。(3年生) 3年生が教えてくれたことを確かめに行きたいな。 商店街に買い物に行きたいな。 どんなものがいくらで売っているか確かめに行こう。 商店街にはたくさんのものが売っていたね。 お家の人に聞いてみたいとわからないな。

	<p>3年生に買い物のお手伝いをお願いします。</p> <p>探検に出かける。</p> <ul style="list-style-type: none"> 3年生と一緒に地域の人とかかわる。 買い物をする。 <p>3年生にお礼を言う。</p>	<p>買い物の目的や買うものをカードにまとめ、3年生に渡す。</p> <p>お店を回る順番やお手伝いしてほしいところを伝え、買いもののめあての共通理解をしておく。</p> <p>3年生とペアを作る際は、子どもたちの興味やコミュニケーション能力を考え、ペアをつくる。</p> <p>目的に合わせて買い物をするように声をかけを行う。</p> <p>買い物の計画ノートを持たせ、買い物の目的を振り返ることができるようにする。</p> <p>品物がなかったときは、違う店をさがしたり、代用品を買ったりするようにアドバイスをする。</p> <p>買い物が終わったら、3年生に感想を伝えさせ、これからもかかわっていききたいという気持ちを高める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 3年生に手伝ってもらえないかな。 お金の計算が苦手だから手伝ってください。 貝がまだうごいているよ。 どっちのほうがおいしいかな。 今日のごはんが楽しみだね。 買い物を手伝ってくれてありがとう。 困ったときは、また手伝ってあげるよ。
ふりかえる4	<p>探検したことを絵や文で表現する。</p> <p>探検したことを振り返り、探検したことから気付いたことや思ったことを発表し、交流する。</p> <p>お店の人や、3年生にお礼のお手紙を書く。</p>	<p>お家の方にも協力してもらい、お買い物の感想を伝え、家族の役に立った喜びを味わうことができるようにする。</p> <p>かんじたこと、わかったこと、もっと知りたいことの3つの観点でまとめさせる。</p> <p>発見したことを発表させ、校区のよさや家族の役に立った喜びを、友だちに広げていく充実感を味わわせる。</p> <p>校区のよさや3年生への感謝の気持ちが、今後の生活に生かすことができるような振り返りを行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> おうちで食べたらとってもおいしかったよ。 おうちの方がよるこんでくれたよ。 <p>【行動・発言・記録分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> お礼の手紙を書きたいな。 次はお花を買いたいな。 お家の人と来たいな。 お手伝いしたいな。

5 本時

平成20年 10月 29日（水）

校区内 ○○商店街

6 本時の目標

【2年生】 3年生や商店街の人とかかわりながら、目的にあった買い物をしたり、働く人々の様子を見たりして、お店の人の工夫や苦労に気付くことができる。

【3年生】 2年生に調べたことを教えることで、自分の成長に気付いたり、これからの課題を見つたりすることができる。

7 本時指導の考え

子どもたちはこれまでの探検活動の中で、自分のお気に入りの場所を見つけたり、校区のだいたいの様子や主な施設について学習したりしてきている。1学期の探検を通して、校区に関心を持ち、「秋になったら公園はどんな様子になるだろう。」「商店街はどんな品物になっているかな。」「もっともっというんなことを調べたいな。」などの疑問をもっている。今回の探検では、買い物を通して、お店の人や3年生とかかわり、身近な人々や地域の人々に関心をもてるようにする。

本時は、自分の目的に合わせた買い物を3年生に手伝ってもらったり、お店の人の働く様子を見たりして、学習を追求していく時間である。本時までにはどんな目的の買い物をするか話し合い、授業のめあてをしっかりとつかませておく。3年生には、商店街のお店や、どんなものが売っているかをPRしてもらおう。事前に、ペアの子がどんな目的で買い物をするのかカードに書いたものを渡して、めあてを共通理解させたい。買い物の目的や個性を考えて、交流が生まれやすいようにグループ構成を行う。

活動中は、すぐに購入するのではなく、お店の人や3年生の話を参考にしたり、いくつかの店をまわって商品を比べたりして考えて買い物をするということを伝えておく。活動が停滞したときは、教師がお助けマンとして電卓を渡したり、めあてを振り返るように声かけをしたりして、手助けする。また、買い物が早く終わった子には、お店の人の働く様子をしっかりと見るように声かけを行い、お店の人の工夫や苦勞に気付くことができるようにし、気付きが深まり広がるようにしたい。

8 準備

【子ども】 帽子, お財布, お金

【教師】 電卓, 救急セット

9 本時の展開

学習内容	指導上の留意点
<p>1 本時のめあてをつかむ。</p> <div data-bbox="151 427 826 526" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>めあて 家ぞくが よろこぶ 買いものを しよう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 妹の誕生日プレゼントを買う。 ・ 元気よさそうな花を買う。 <p>2 3年生とペアになり, 探検に出かける。</p> <p>3 気付きを交流しながら買い物をする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div data-bbox="151 913 419 1122" style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>【3年生】 こっちのお店 のほうがさっき より安いね。</p> </div> <div data-bbox="486 913 826 1122" style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>【2年生】 でも, 向こうはたくさ ん入っていたよ。どっち がいいかな。</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div data-bbox="164 1171 419 1339" style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>何人家族な の? こっちでた りるかな?</p> </div> <div data-bbox="486 1171 742 1339" style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>4人家族だか ら, こっちでた りそうだよ。</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div data-bbox="164 1384 419 1552" style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>あと, いくら のこっているの?</p> </div> <div data-bbox="486 1384 742 1552" style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>あと150円 だよ。何を買った らいいかな。</p> </div> </div> <p>4 今日の学習を振り返る。</p> <p>買い物を通して発見したことや気付いたことを話し合う。</p> <div data-bbox="164 1720 826 1818" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>みかんを買うとき, どちらの種類がおいしそうか迷ったけど, 買うことができてよかったです。</p> </div> <p>3年生にお礼をいう。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div data-bbox="164 1910 419 2101" style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>買いものを手 伝ってくれてあ りがとうござい ました。</p> </div> <div data-bbox="499 1910 754 2078" style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>おいしそうな りんごが見つ かってよかったね。</p> </div> </div>	<p>事前に探検するときの安全指導をしておく。</p> <p>3年生にそれぞれの買い物の目的を伝えておく。</p> <p>買い物の際の注意事項を確認する。</p> <p>グループで活動する中で, 発見したことや疑問に思ったことなどを伝え合うように確認する。</p> <p>子どもの行動・発言を観察し, 個に応じた声かけをする。</p> <p>活動が停滞した時は, お助けマンとして, 電卓を渡したり, アドバイスしたりする。</p> <p>グループの活動場所を事前に把握しておく。</p> <p>買い物の計画ノートを持たせ, 買う物や, 目的を振り返るようにする。</p> <div data-bbox="882 1149 1433 1485" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>めあてをもって探検し, 気付きを深め広げることができる。</p> <p>【行動・発言・記録分析】 お店の人や3年生と進んでかわり, 買い物をすることができる。</p> <p>【行動・発言・記録分析】</p> </div> <p>早く終わったグループは, お店の人の働く様子などを観察するように声かけを行う。</p> <p>3年生に感謝の気持ちを伝えることによって, 互いに他者とかわりたいという気持ちを次時へつなげる。</p> <div data-bbox="866 1776 1417 2067" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>買ったものを持ち帰り, 家族に喜んでもらいたいという気持ちや, 3年生への感謝の気持ちをもち, これからも積極的に地域の人とかわろうという意欲をもつことができる。</p> <p>【行動・発言・記録分析】</p> </div>

